

# 未来型図書館つながるミーティング

～本づくりワークショップから図書館を構想しよう～

【第1.5回（第1回結果考察解説）】

---

2022年8月配信

# 第1回の開催内容について

---

## 「未来型図書館」ができるまでの道のり

<わたしたち>にとって  
「未来型図書館」とは何か



基本構想

基本計画

設計・工事  
管理運営検討

開館

未来型図書館のあり方に関  
する調査研究報告書

## <わたしたち>にとって「未来型図書館」とは何か

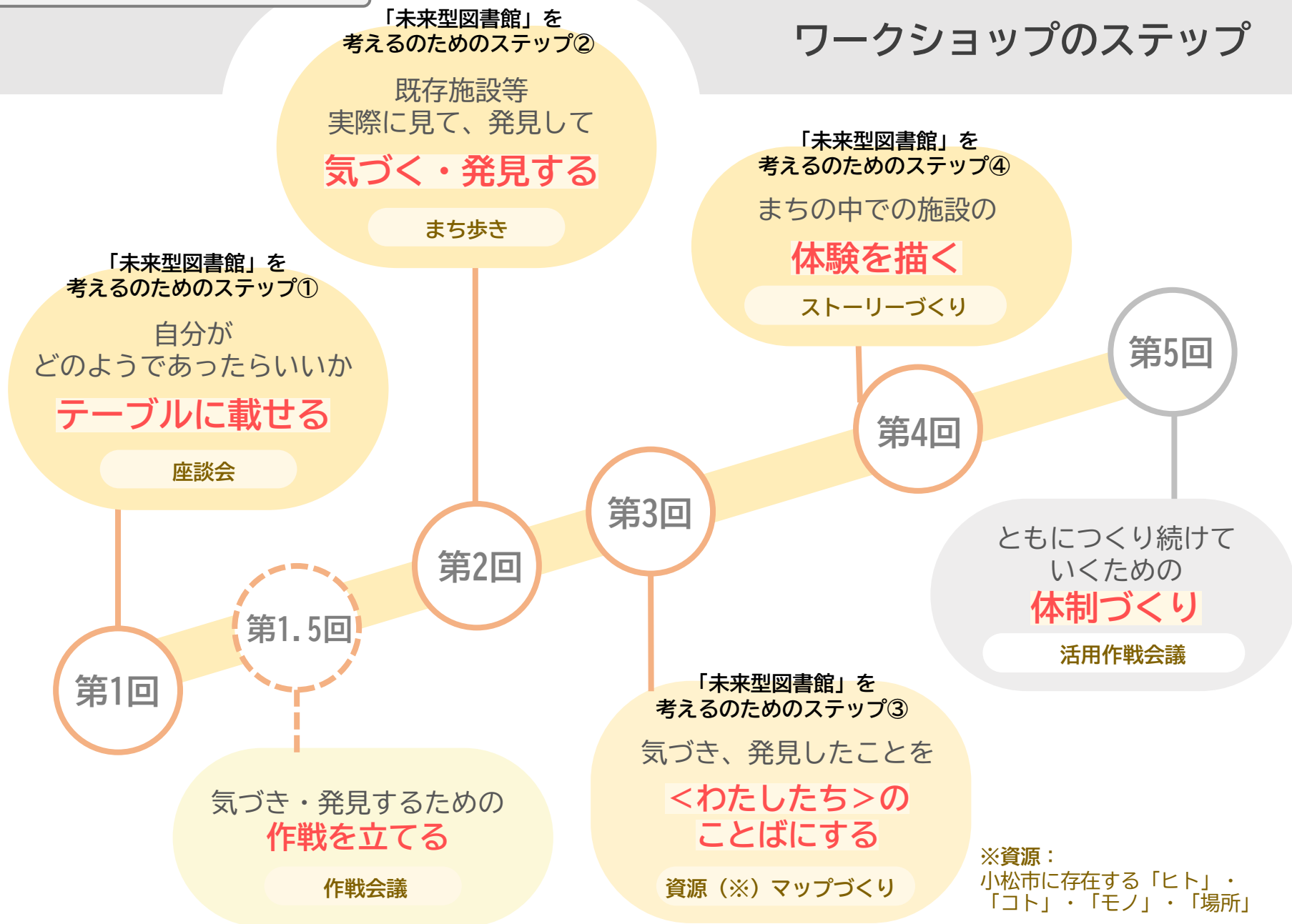
「未来型図書館」ができることで、小松市というまちは、わたしたちの暮らしは、どう変わっていくのだろうか？

それを考えるために

小松市という  
まちのことを  
知る

<わたしたち>  
自身のことを  
知る

## ワークショップのステップ



「未来型図書館」とは、  
＜わたしたち＞にとって何か

（まちのなかでどんな役割で、どんな機能を果たしていくのか等）

このワークショップを通じて考えていきます

そして、

＜わたしたち＞の未来型図書館をつくるために

ともに知り、ともに考えたことを

本というかたちとしてつくり、その先のステップにつなげます

7月

1

9月

2

3

11月

4

2月

5

7月

9月

1

2

3

## 小松市というまちについて知り、考えよう

自分が  
どのようにあったらいいか

テーブルに載せる

座談会

既存施設等  
実際に見て、発見して

気づく・発見する

まち歩き

気づき、発見したことを

<わたしたち>の  
ことばにする

資源（※）マップづくり

※資源：小松市に存在する「ヒト」・  
「コト」・「モノ」・「場所」

小松市というまちの中で、  
未来型図書館がどんな役割や機能を果たすか考えるために  
まず、<わたしたち>自身がまちについて知り、  
考えてみることから始めます。

7月

9月

1

2

3

自分が  
どのようなであったらいいか

テーブルに載せる

座談会

## 第1回

# 「未来型図書館」を ともに描いていくための“視点”を見つける

思いをテーブルにのせ  
テーマを設定しよう！



## 未来型図書館つながるミーティング ～本づくりワークショップから図書館を構想しよう～ [第1回]

1. 挨拶：宮橋市長 平賀座長 13:30 - 13:40 (10分)

---

2. オリエンテーション：arg 13:40 - 14:10 (30分)

・ 挨拶・図書館と機能融合（須賀川市民交流センターtetteの事例から）（10分）

・ オリエンテーション（20分）

（ワークショップの位置づけ・全体像、第1回の目的・ポイント・視点、対話の進め方）

---

3. グループ対話「未来型図書館を考えるための座談会」 14:10 - 15:45 (95分)

・ 自己紹介・アイスブレイク（ペアワーク）（10分）

・ 対話①それぞれの思いを共有しよう（30分）

・ 中間報告・テーマ設定（15分）

（休憩10分）

・ 対話②テーマについてさらに掘り下げよう（30分）

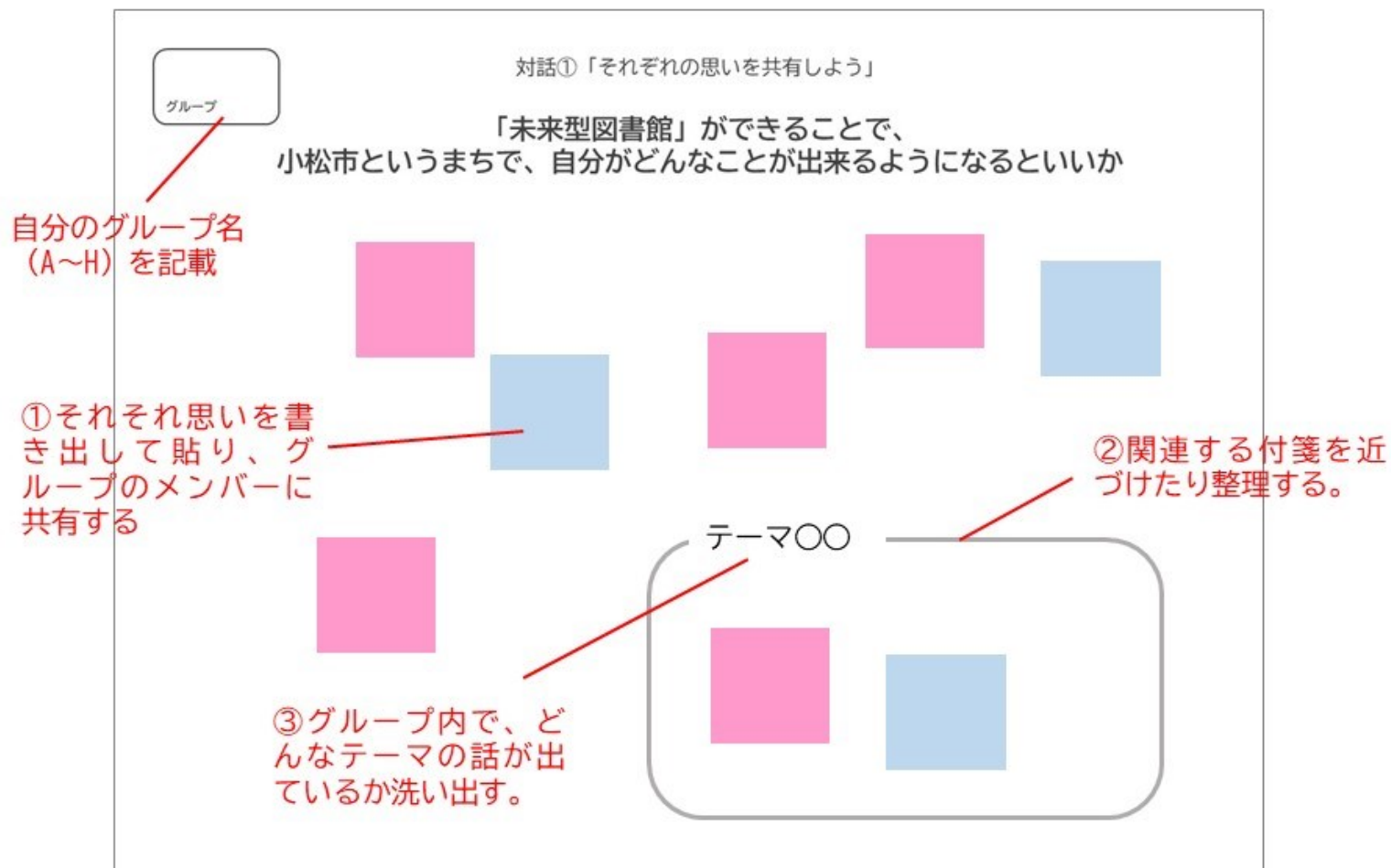
---

4. 全体共有 ※各グループ1分 15:45 - 15:55 (10分)

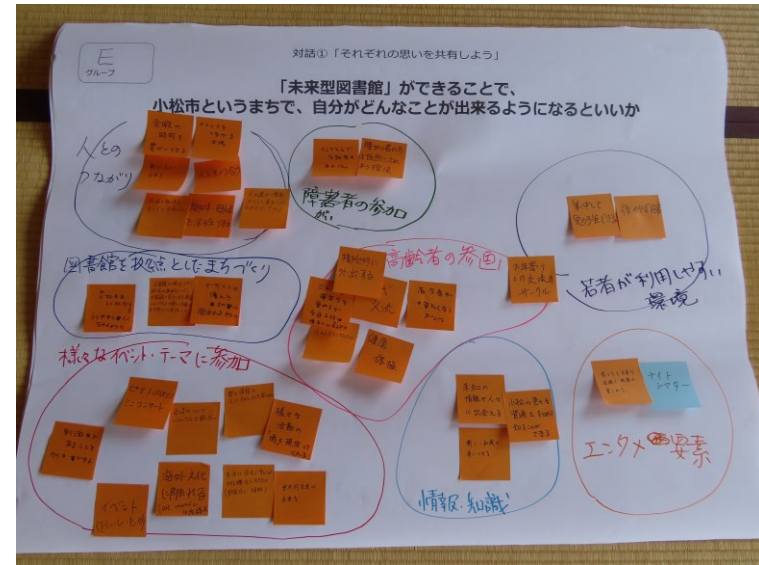
---

5. まとめ・次回予告：arg 15:55 - 16:00 (5分)

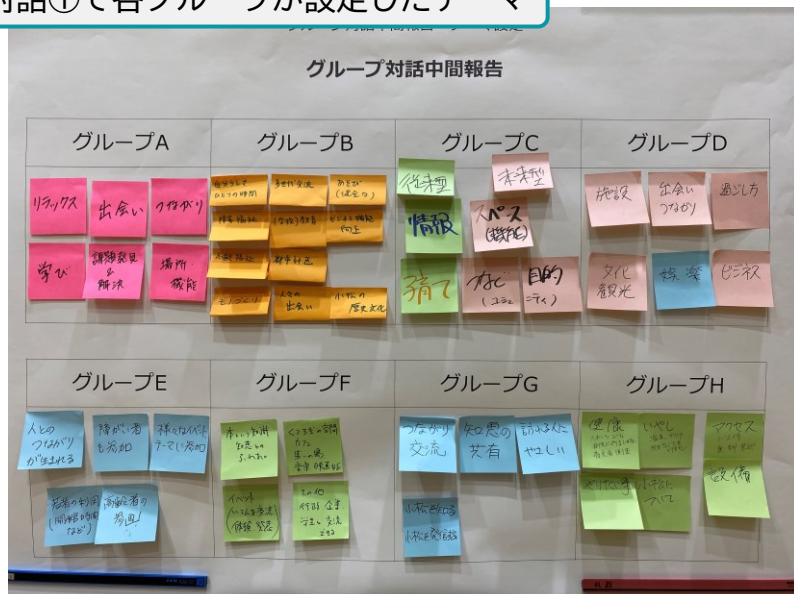
## 2. 対話①「それぞれの思いの共有しよう」（30分間）【ワークイメージ】



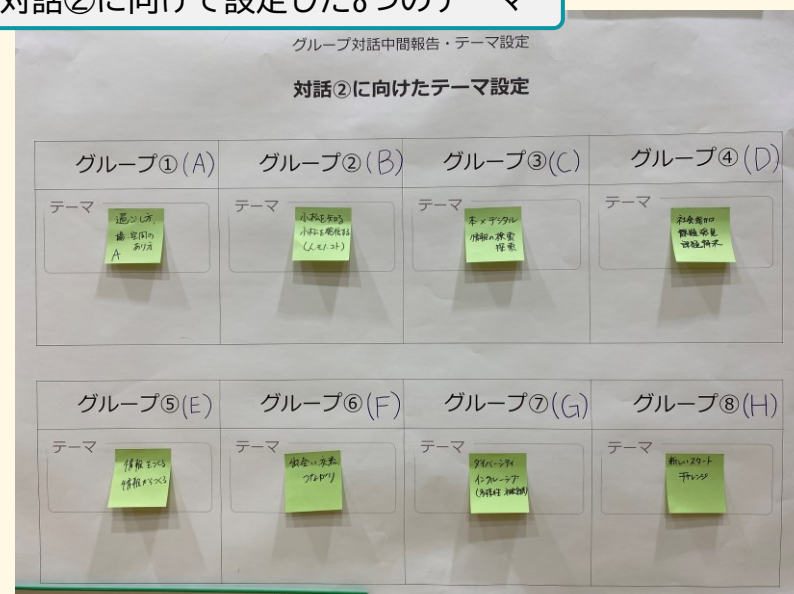
## 対話①の様子



## 対話①で各グループが設定したテーマ



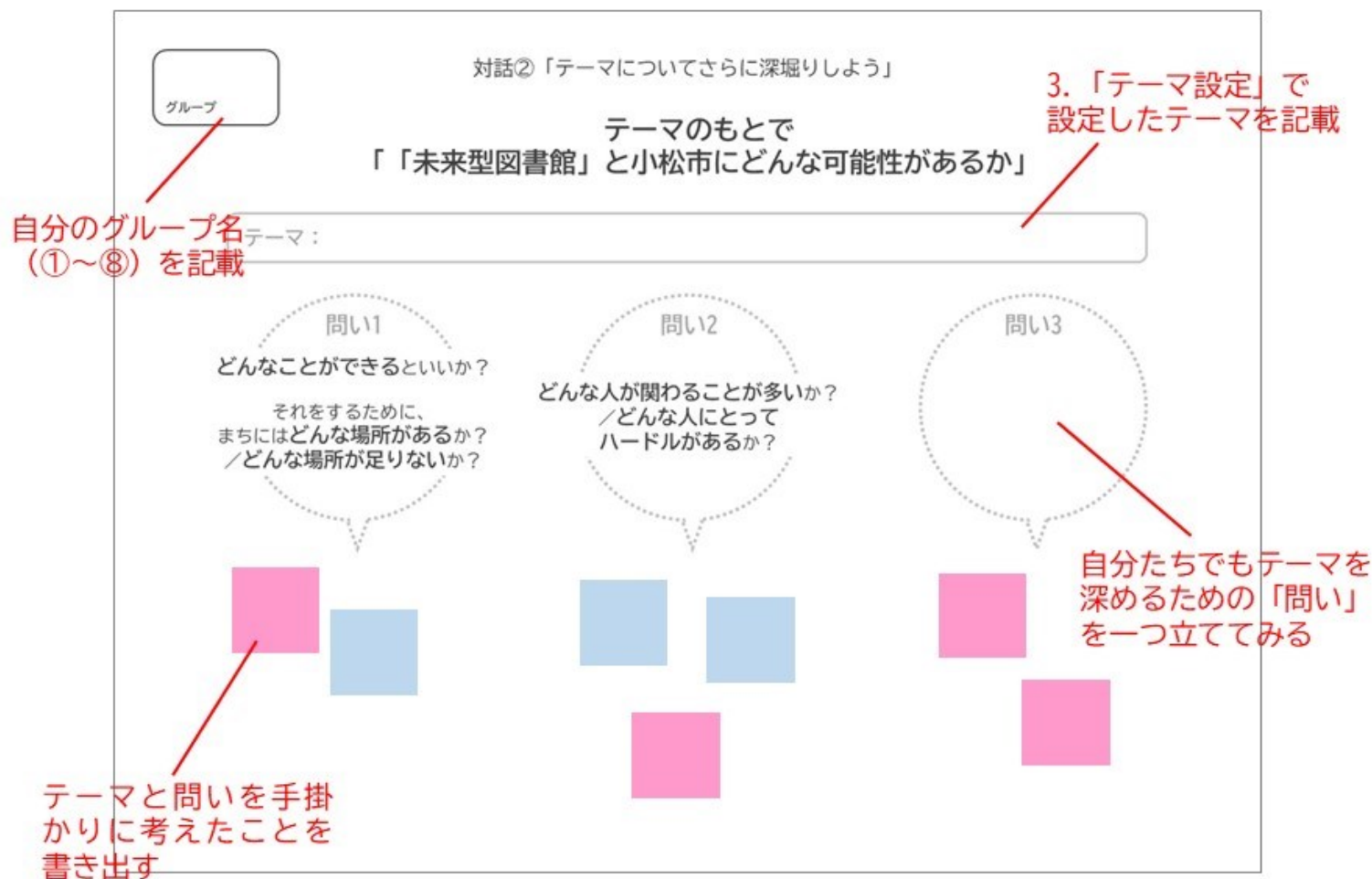
## 対話②に向けて設定した8つのテーマ



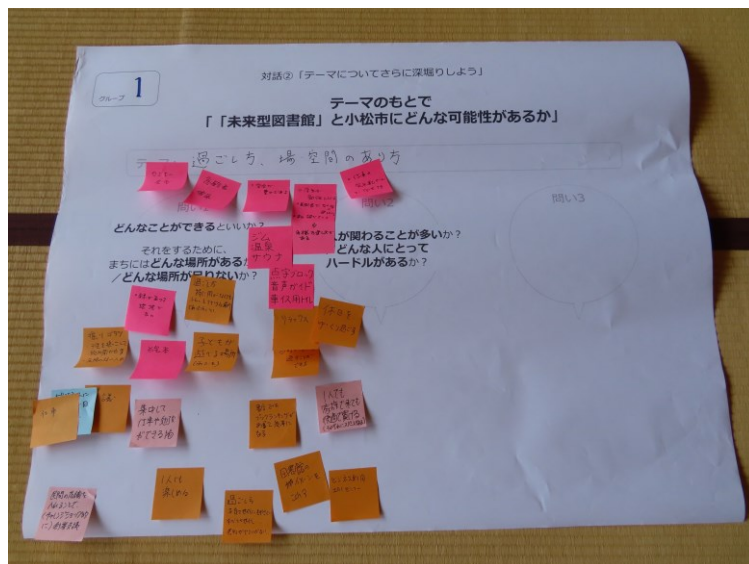
グループ①	グループ②	グループ③	グループ④
過ごし方、場、空間のあり方	小松を知る、小松を発信する (人、モノ、コト)	本×デジタル、情報の検索・探索	社会参加、課題発見・課題解決
グループ⑤	グループ⑥	グループ⑦	グループ⑧
情報をつくる、情報からつくる	出会い、交流、つながり	ダイバーシティ、インクルーシブ (多様性、社会包摂)	新しいスタート、チャレンジ



#### 4. 対話②「テーマについてさらに深掘りしよう」 【ワークイメージ】



## 対話②の様子



# 第1回対話結果

## 考察プロセス・解説

---

## 結果整理1

対話①で各グループで洗い出されテーマが、対話②のどのテーマと関連性が深いかを整理



※整理作業中のオンラインホワイトボードmiroの作業画面キャプチャ



## 結果整理2

対話②の各テーマのもとに、どんな視点（カテゴリー）が出てきているかの洗い出し

20220805\_小松市\_WS 第1回結果整理（対話①）

【対話①】

対話②の各テーマ

### ①「過ごし方、場、空間のあり方」

#### 過ごし方・場

- ・ 休日をゆっくり過ごせる (A リラックス)
- ・ のんびりくつろぎたい (A リラックス)
- ・ リラックスしながら仕事ができる (B)
- ・ 毎日行く場所 (B)
- ・ ぼーっとする? (B)
- ・ 目的なくいられる (B)
- ・ 景色のいい場所でゆっくりお茶をしながら過ごしたい (C スペース (機能))
- ・ 孫たちと休日過ごす場所、気軽に子どもと行ける図書館 (C 子育て)
- ・ カフェでリラックスして、本読んでリラックスのルーティン (D 施設)
- ・ ものを買ったり体験したり、一日楽しく過ごせる (D 施設)
- ・ 仕事につかれたときにリフレッシュできる (D 施設)
- ・ 休日を一日完結させることができる (D 過ごし方)
- ・ 家族 (子ども) と一緒に遊ぶ (D 過ごし方)
- ・ 余暇の時間を豊かにできる (E 人とのつながり)
- ・ 集中して勉強できる (E 若者の利用)
- ・ くつろいでゆったりできる、食べながら飲みながら (F くつろぎの空間)
- ・ 駅の近くで暇をつぶせる待ち合わせ etc も (F くつろぎの空間)
- ・ ○○ (※読み取れず) に散歩できる (F くつろぎの空間)
- ・ 仕事が終わってからでもしている夜の図書館いいなあ (F くつろぎの空間)
- ・ 24時間本と自由なたちで過ごせる (F くつろぎの空間)
- ・ 用がなくても行きたい (H 癒し)
- ・ 純粋に日常を生きていることを楽しめるようになりたい!! (G 小松を知る、小松を発信する)
- ・ 休日家族で過ごす身近な場所 (他の市に行かず) (A 課題発見&解決 (みんな))
- ・ 仕事終わりに気軽に行ける場所が欲しい (C 目的 (コミュニティ))
- ・ 学生たちが過ごせること (F その他)

#### 施設でやりたいこと

- ・ ミニコンサート、ミニ朗読会 (A 場所・機能)
- ・ 自分たちでイベントの企画をしたい (B)

個々の付箋に書かれた言葉

- ・ 展覧会 (B)
- ・ 絵本に出てくるお菓子を実際に作れる (C 子育て)
- ・ 自分が考えたものをすぐにつくれる (ものづくり) の機能 (D 施設)
- ・ 地域の食材やグルメを知り食べたり、飲んだりできる (D 施設)
- ・ 料理ができる (D 娯楽)
- ・ 世界のビールが飲める (小松空港を活かす) (D 娯楽)
- ・ 日本酒が飲める (酒どころ) 試飲コーナー (D 娯楽)
- ・ 犬を連れて散歩がでらる人のためのドッグラン (E 人とのつながり)
- ・ ピアノ・バイオリン、ミニコンサート (E 様々なイベント、テーマに参加)
- ・ イベント (おいしいもの) (E 様々なイベント、テーマに参加)
- ・ 自分・それぞれの人が自分を表現できて、学び合える。貸本棚や映画や歌、話が発表できる小さいホールのようなもの (F イベント)
- ・ イベントで市民が自己表現 (F イベント)
- ・ 終活したい (G 小松を知る、小松を発信する)
- ・ 外で本を読める (C 情報)
- ・ 図書館デートがしたい (C つながり (コミュニティ))
- ・ 会合や打ち合わせができる (H 設備)

#### 場のあり方

- ・ 小松の自然で子どもたちが遊べる時間・場所 (A リラックス)
- ・ 子育て中のお母さんたちが入りやすい空間 (C 子育て)
- ・ 自然の中でのんびり (A リラックス)
- ・ 人が集える場、若者→まんが図書館、成人1→カフェバー、成人2→趣味・サークル (F くつろぎの空間)
- ・ くつろげる場、ゆったりリラックス (F くつろぎの空間)
- ・ おしゃべりしても良い空間もあるとよい (F くつろぎの空間)
- ・ 癒しの場 (H 癒し)
- ・ 楽しい時間を過ごせる場所になってほしい (C 目的 (コミュニティ))

#### 空間・環境

- ・ すてきな椅子 (A リラックス)
- ・ 遊ぶことのできる公園 (C スペース (機能))
- ・ 本に囲まれて過ごす時間は幸せ (F くつろぎの空間)

#### 機能 (設備・ハード)

- ・ 会議 (A 場所・機能)
- ・ 集中スペース (A 場所・機能)
- ・ 調理室 (C スペース (機能))
- ・ ワークスペース (C スペース (機能))
- ・ ○○ (※読み取れず) を利用したカフェ (C スペース (機能))
- ・ みどり号 (防災、お年寄り見守り) (C スペース (機能))
- ・ 簡単な集まりの場所、ミーティング (C スペース (機能))

各テーマのもとに見えてきた視点 (カテゴリー)

※カテゴリーを整理した文書

※対話②の結果も同様に整理

### ①「過ごし方、場、空間のあり方」

- 過ごし方・居方
- 施設でしたいこと
- 場のあり方
- 空間・環境
- 機能（設備・ハード）
- 機能（サービス）
- 施設のあり方（役割）
- 施設のあり方（機能・立地等）
- まちのあり方
- 場のつくり方

### ③「本×デジタル、情報の検索・探索」

- メディア・情報のあり方
- 情報との接続・出会い
- 技術の活用
- まちの情報
- 情報を使う
- リテラシー

### ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」

- まちを知る・学ぶ
- まちの活動との接続・発信
- まちを伝える・発信の拠点
- まちの情報のハブ
- まちの生活を支える情報
- 小松らしさ

### ④「社会参加、課題発見・課題解決」

- 支え合う・強みを活かす
- 課題・悩みを共有する、問題解決
- 事業支援
- 人や情報との接点
- 活動の場
- 参画
- 地域を活かす
- 関係性・場のあり方

## ⑤「情報をつくる、情報からつくる」

- まちの情報を編集する
- 表現する
- 発信・共有の場
- まちの情報のハブ
- 情報を収集する
- 情報を活用する
- 知る・学ぶ

## ⑦「ダイバーシティ・インクルーシブ (多様性、社会包摂)」

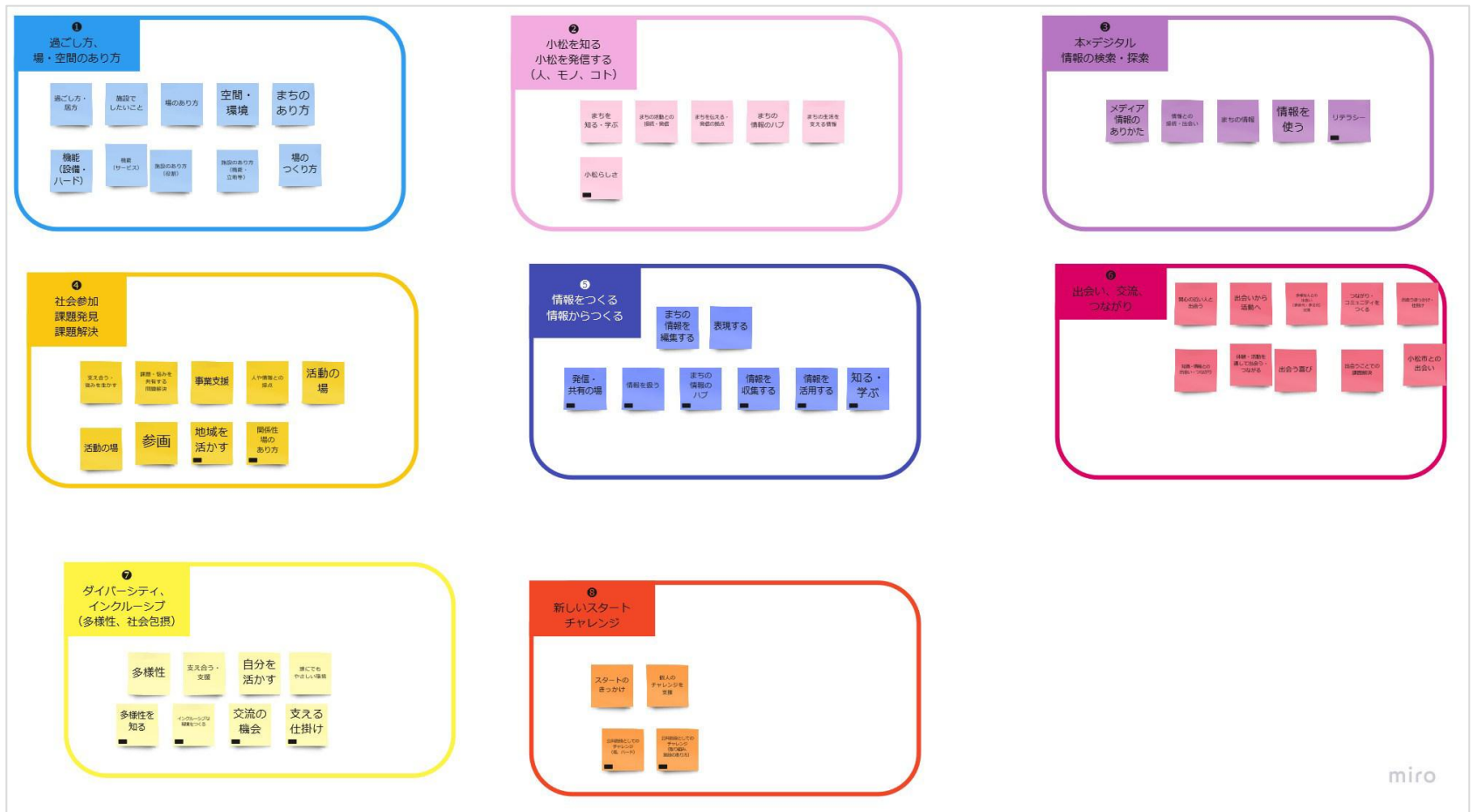
- 多様性
- 支え合う・支援
- 自分を活かす
- 誰にでも優しい環境
- 多様性を知る
- インクルーシブな環境をつくる
- 交流の機会
- 健康寿命を延ばす
- 支える仕掛け

## ⑥「出会い、交流、つながり」

- 関心の近い人と出会う
- 出会いから活動へ
- 多様な人との出会い・交流
- つながり・コミュニティをつくる
- 出会うきっかけ・仕掛け
- 知識・情報との出会い・つながり
- 体験・活動を通して出会う・つながる
- 出会いと学び
- 出会う喜び
- 出会うことでの課題解決
- 発信の出会い
- 助け合う出会い
- ラブな出会い
- 仕事
- 子育て

## ⑧「新しいスタート・チャレンジ」

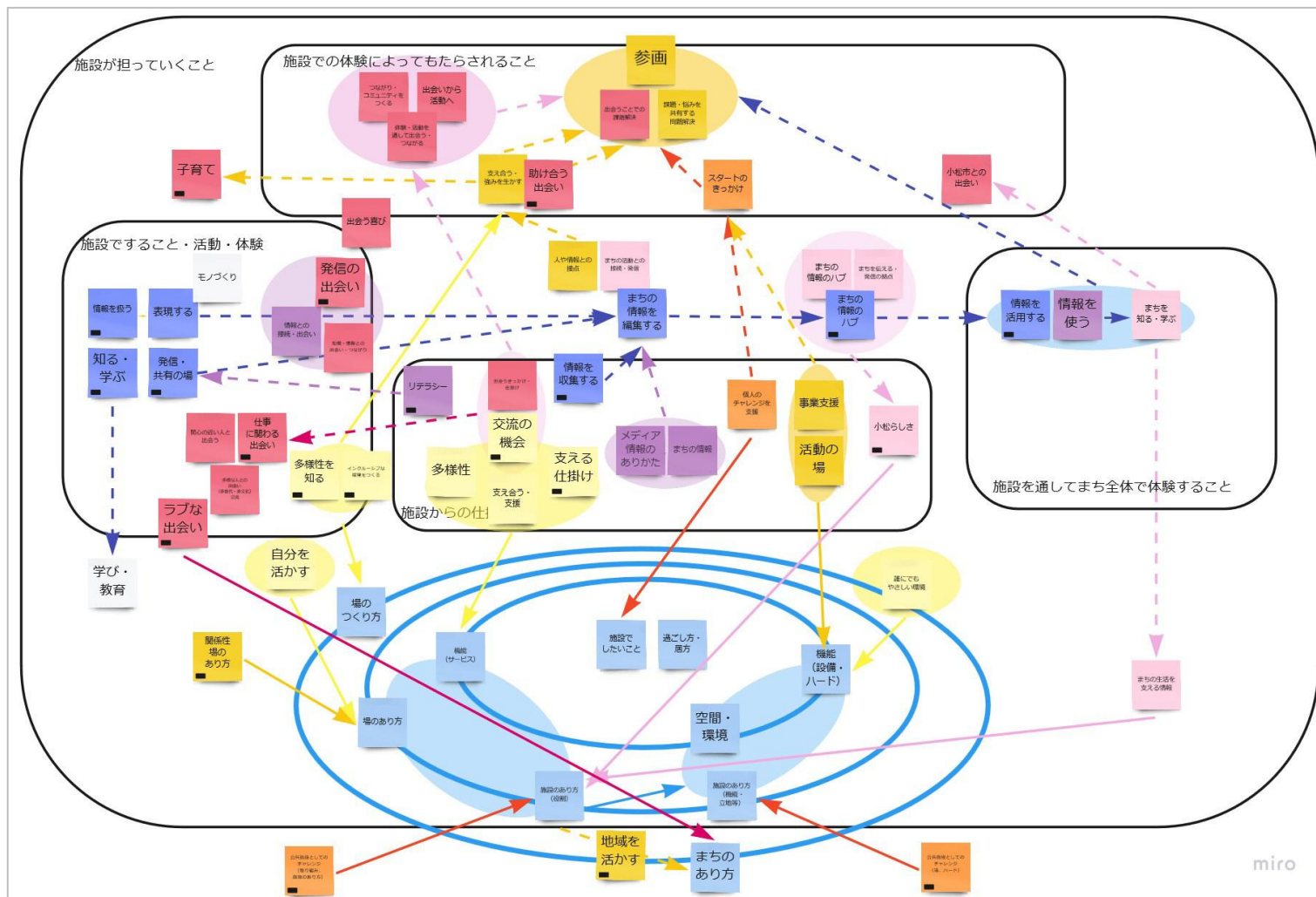
- スタートのきっかけ
- 個人のチャレンジを支援
- 公共施設としてのチャレンジ（場・ハード）
- 公共施設としてのチャレンジ（取り組みなど）



※整理作業中のオンラインホワイトボードmiroの作業画面キャプチャ  
※各テーマごとに色分けの上、カテゴリーを書き出し

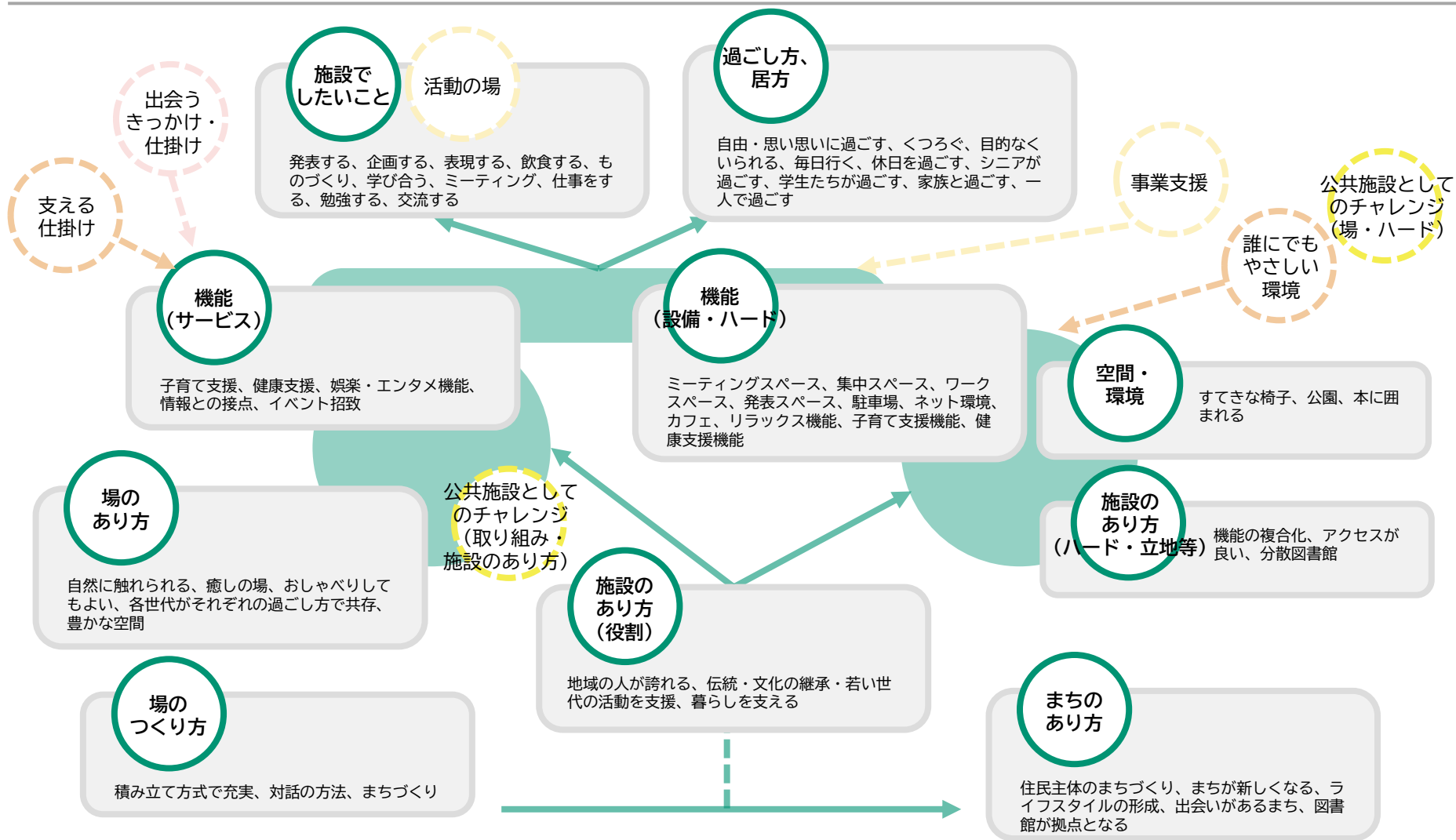
## 結果整理3

各テーマやカテゴリーがどのような関係性にあるかを考察



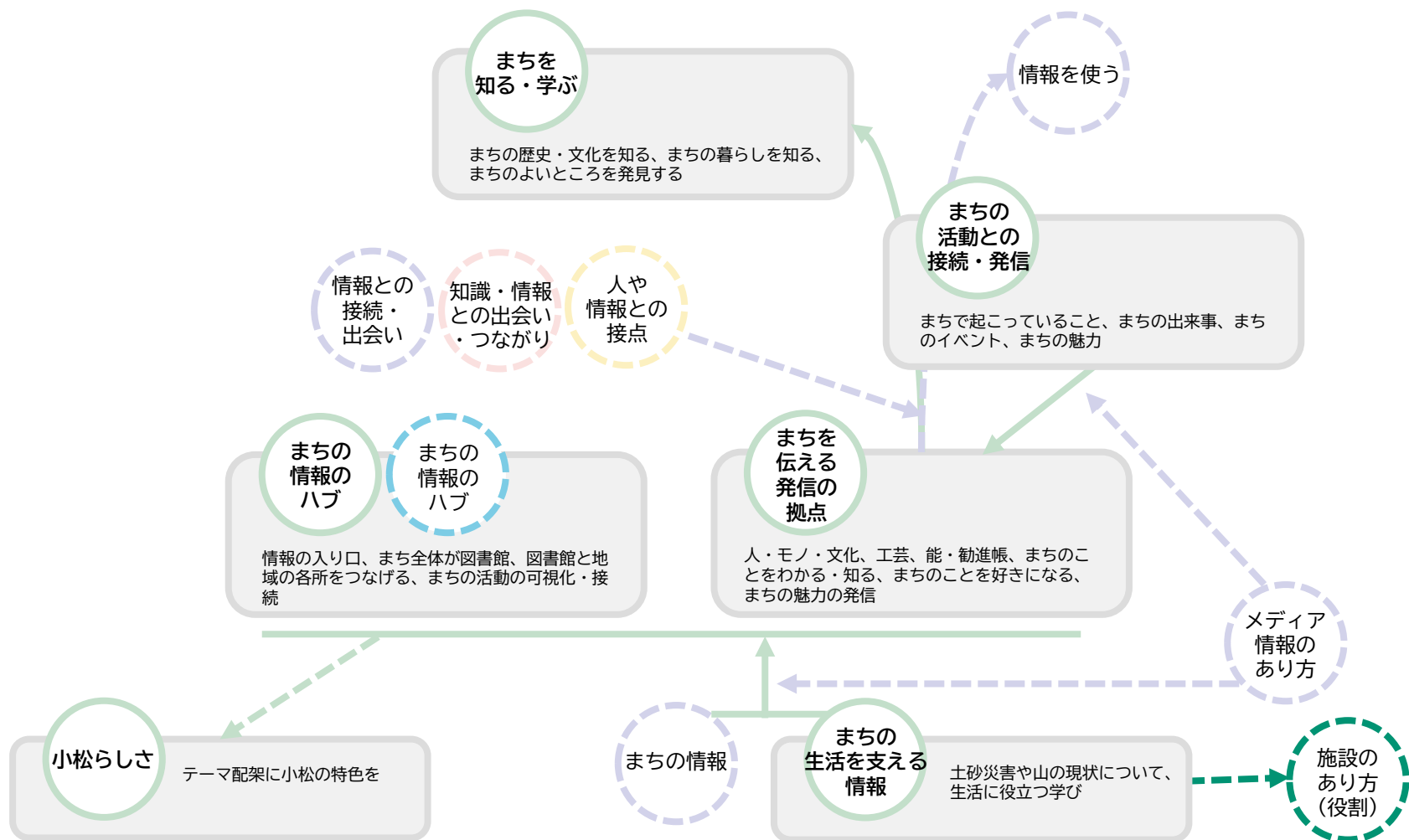
※整理作業中のオンラインホワイトボードmiroの作業画面キャプチャ

## テーマ内関係整理 ①「過ごししかた、場・空間のあり方」



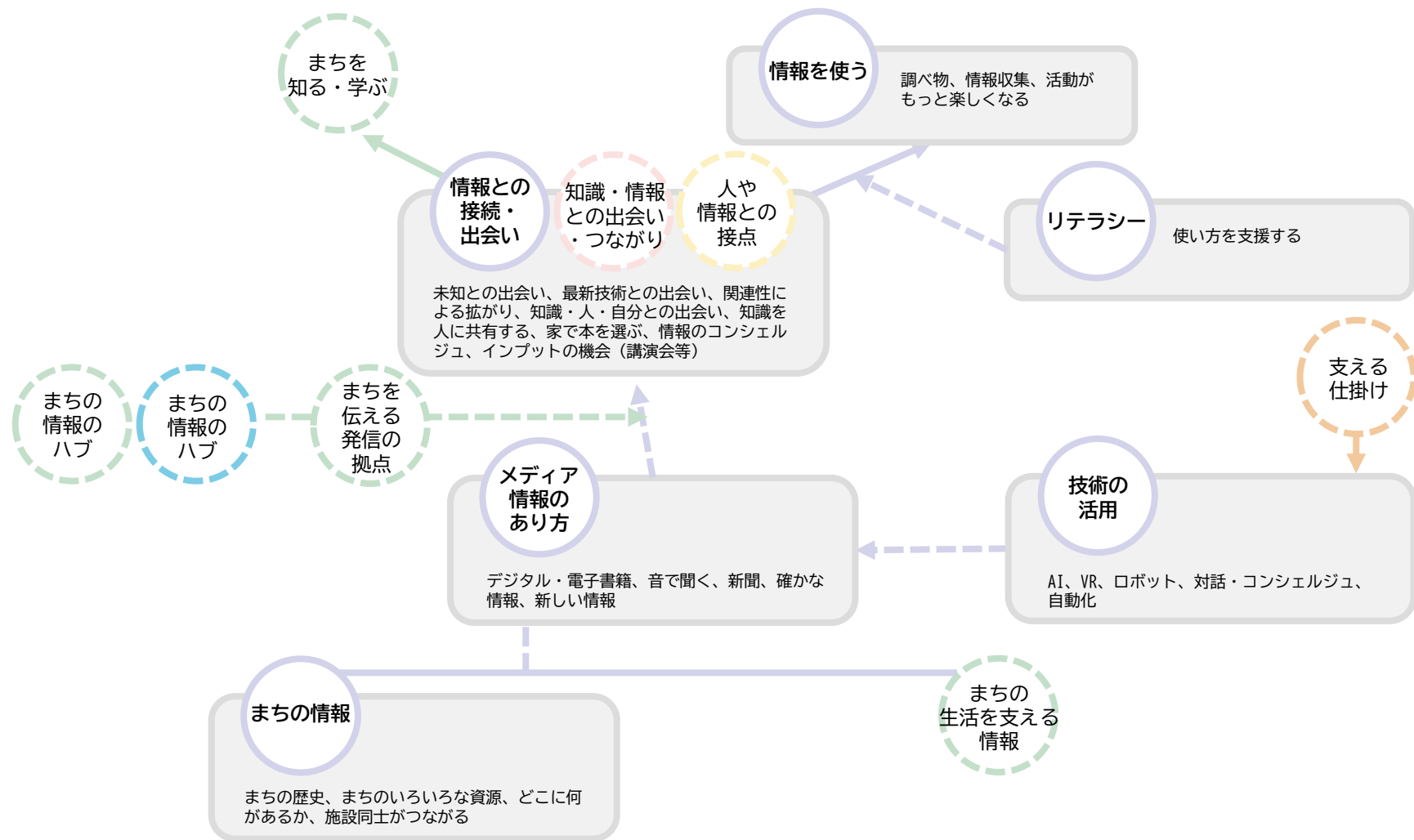
- ①「過ごししかた、場・空間のあり方」
- ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」
- ③「本×デジタル、情報の検索・探索」
- ④「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤「情報をつくる、情報からつくる」
- ⑥「出会い、交流、つながり」
- ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」
- ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

## テーマ内関係整理 ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」





## テーマ内関係整理 ③「本×デジタル、情報の検索・探索」



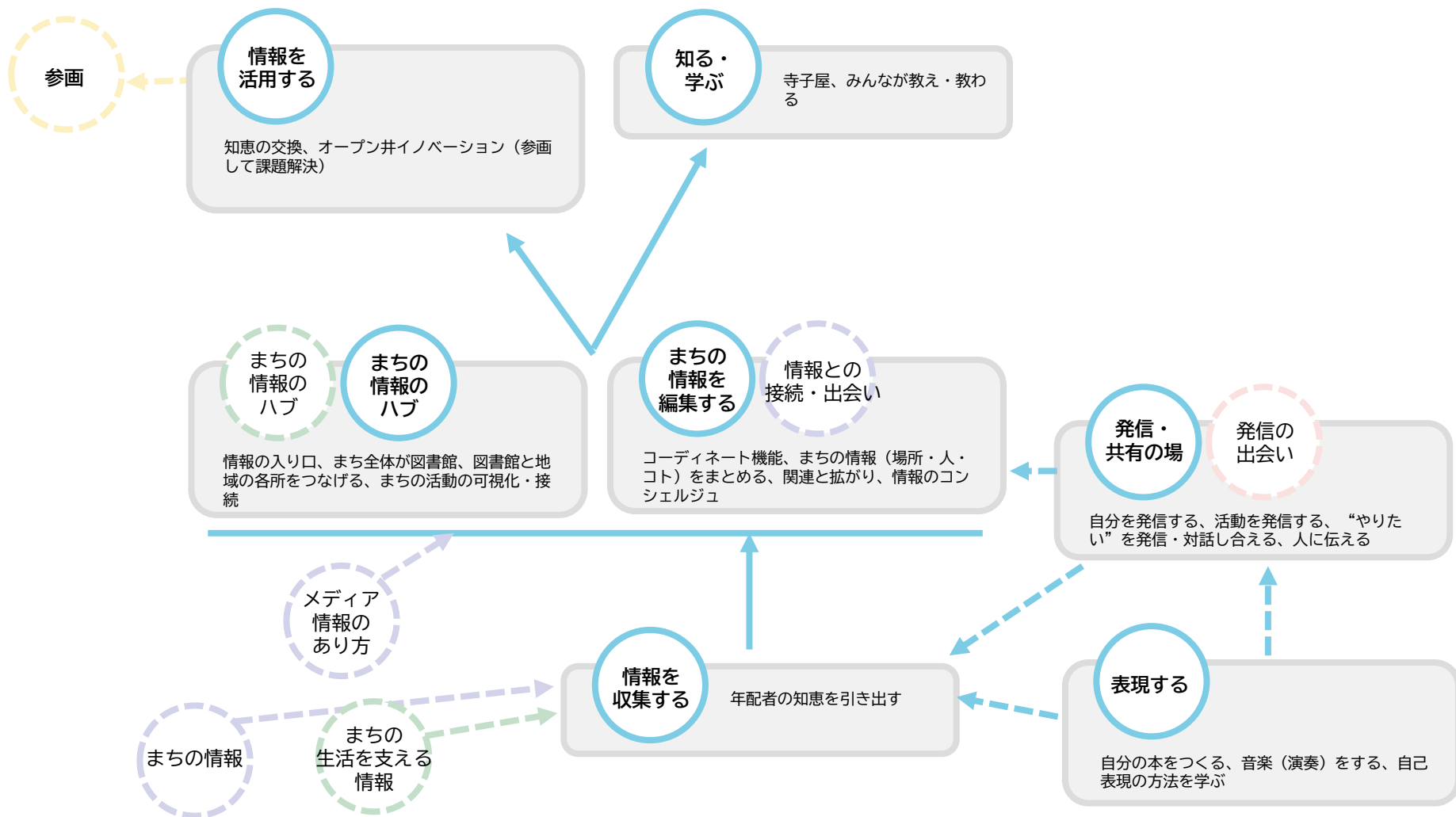
- |                   |                           |                              |                   |
|-------------------|---------------------------|------------------------------|-------------------|
| ①「過ごしかた、場・空間のあり方」 | ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」 | ③「本×デジタル、情報の検索・探索」           | ④「社会参加、課題発見・課題解決」 |
| ⑤「情報をつくる、情報からつくる」 | ⑥「出会い、交流、つながり」            | ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」 | ⑧「新しいスタート、チャレンジ」  |



テーマ内関係整理 ④「社会参加、課題発見・課題解決」

- ①「過ごしかた、場・空間のあり方」 ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」 ③「本×デジタル、情報の検索・探索」 ④「社会参加、課題発見・課題解決」  
⑤「情報をつくる、情報からつくる」 ⑥「出会い、交流、つながり」 ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」 ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

## テーマ内関係整理 ⑤「情報をつくる、情報からつくる」



- ①「過ごしかた、場・空間のあり方」
- ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」
- ③「本×デジタル、情報の検索・探索」
- ④「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤「情報をつくる、情報からつくる」
- ⑥「出会い、交流、つながり」
- ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」
- ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

図1-1 小松市における多様な人との出会いの場

出会う喜び

体験・活動を通して出会うつながる

文化体験・集える場所

仕事に関わる出会い

仕事を知る・体験できる、異業種間での交流、企業同士の交流、地域産業との出会い

多様な人との出会い交流

様々な世代・職種・国籍の人と出会う、新しい人と出会う、つながりができるスペース

新しい人と出会う

ラブな出会い

若者が出会う、シニアが出会う、共通項（趣味・目的）のもとに出会う、若い人たちが共通の趣味から出会う

出会うきっかけ・仕掛け

交流イベント、様々なことを教え合えるスペース、本を通して出会う、活動の場が提供されている、行けば知り合いがいる

機能（サービス）

小松市との出会い

市外の人が小松市のことを知る

発信・共有の場

発信の出会い

自分を発信する、活動を発信する、“やりたい”を発信・対話し合える、人に伝える

つながりコミュニティをつくる

人・コトとつながる、人的交流

情報との接続・出会い

知識・情報との出会い・つながり

未知との出会い、最新技術との出会い、関連性による広がり、知識・人・自分との出会い、知識を人に共有する、家で本を選ぶ、情報のコンシェルジュ、インプットの機会（講演会等）

出会うことでの課題解決

課題・悩みを共有する問題解決

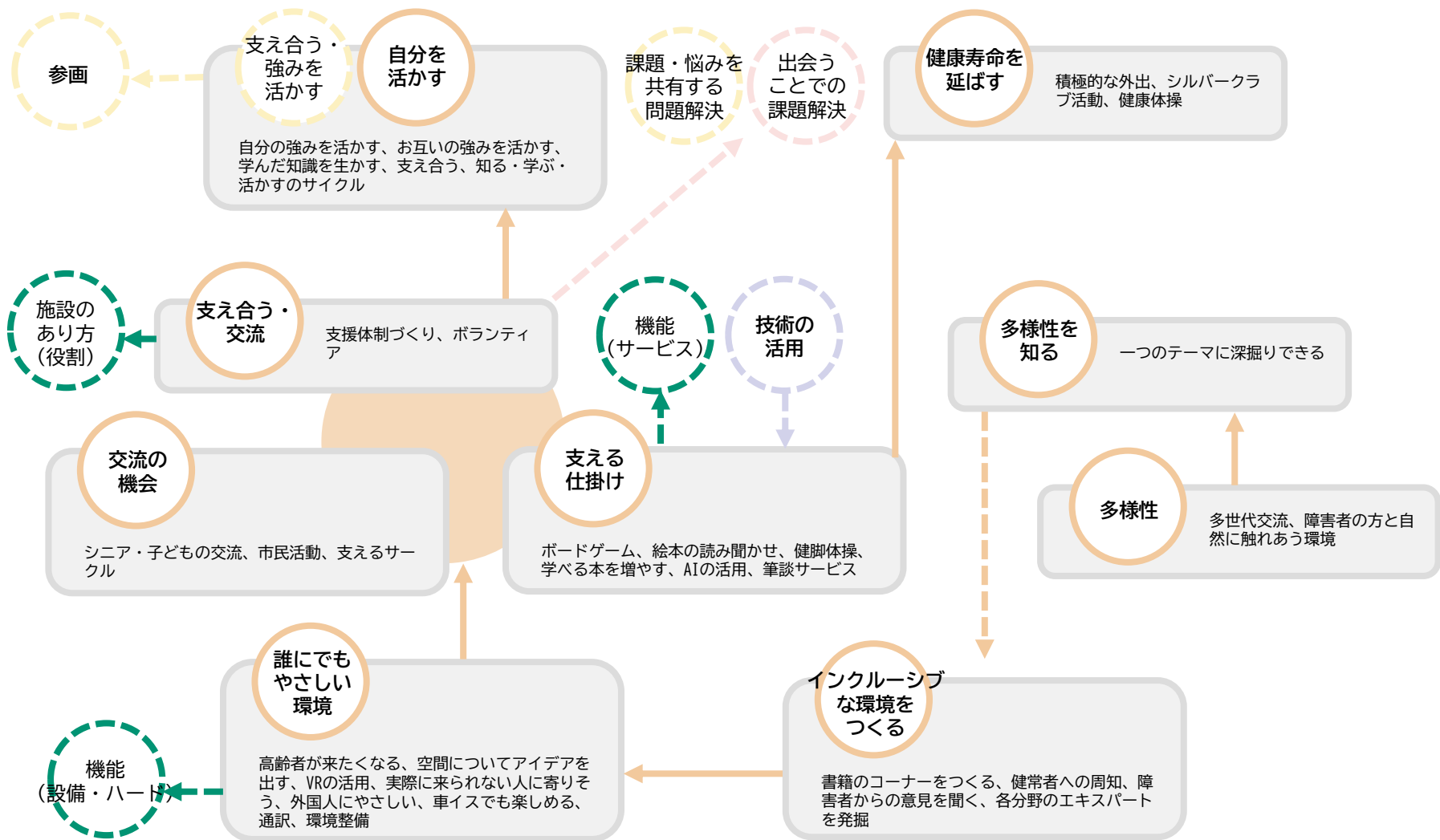
悩みを共有する・相談する・共感する、同じ目的のもと対話の機会、課題発見のランドマーク、悩みを話し合える・集える場所、知恵を出し合い助け合う、助け合うマッチング、問題解決

出会うから活動へ

仲間と活動する、興味・関心を深掘りする、“やりたい”ことでつながる

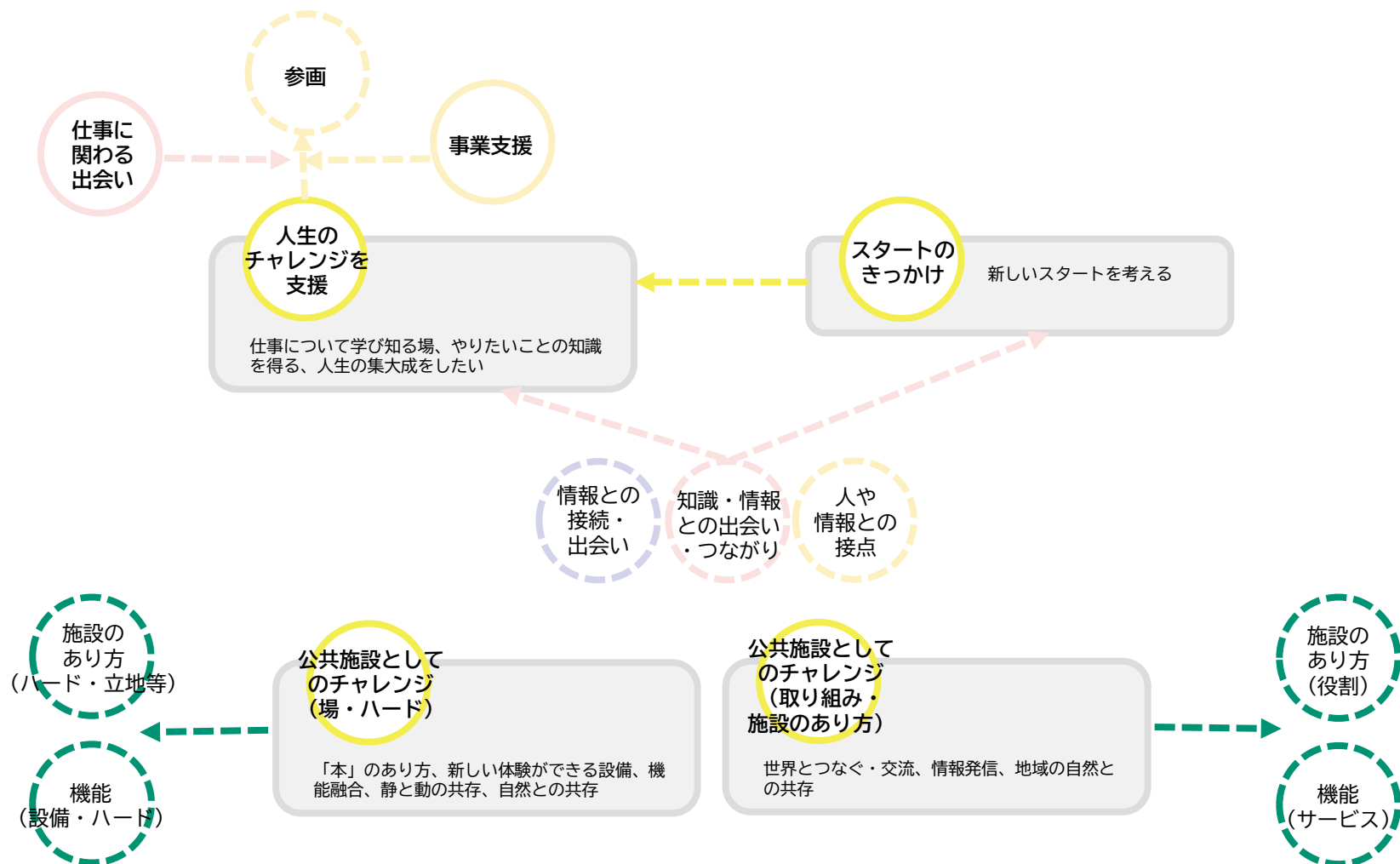
支える仕掛け

## テーマ内関係整理 ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」



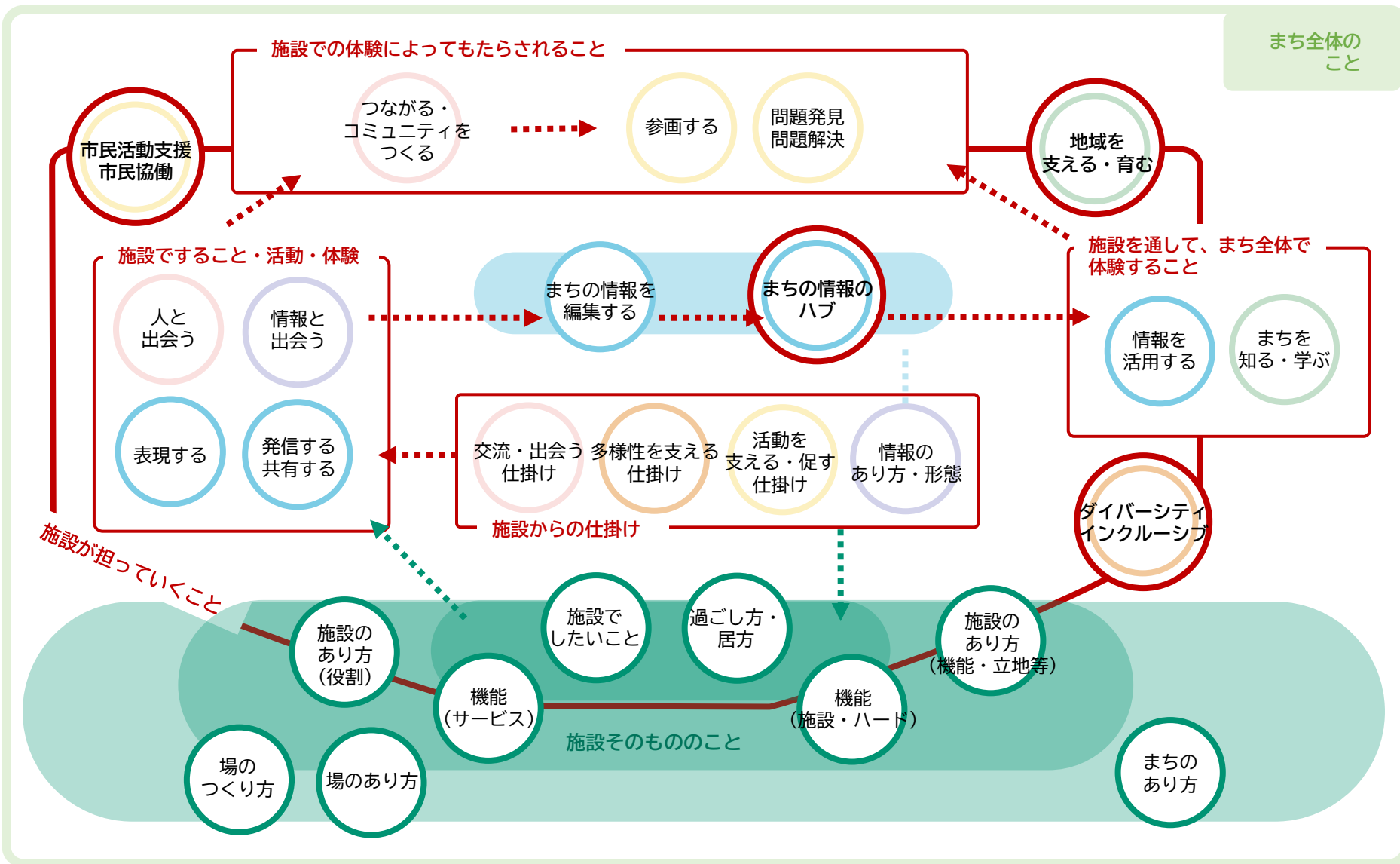
- ①「過ごしかた、場・空間のあり方」    ■ ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」    ■ ③「本×デジタル、情報の検索・探索」    ■ ④「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤「情報をつくる、情報からつくる」    ■ ⑥「出会い、交流、つながり」    ■ ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」    ■ ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

## テーマ内関係整理 ⑧「新しいスタート、チャレンジ」



- ①「過ごしかた、場・空間のあり方」
  ②「小松を知る、小松を発信する（人、モノ、コト）」
  ③「本×デジタル、情報の検索・探索」
  ④「社会参加、課題発見・課題解決」
- ⑤「情報をつくる、情報からつくる」
  ⑥「出会い、交流、つながり」
  ⑦「ダイバーシティ、インクルーシブ（多様性、社会包摂）」
  ⑧「新しいスタート、チャレンジ」

## 未来型図書館テーマ連関図（第1回つながるミーティング結果より）



7月

1

9月

2

3

既存施設等  
実際に見て、発見して

気づく・発見する

まち歩き

第2回  
予告

## 「まちを歩いて発見しよう」

### 目標

小松市に存在する（もしくは足りない）地域資源（ヒト・モノ・コト・場所）を  
発見・検証する

- 開催日：9月17日（土）13:30～16:30
- 会場：小松市役所7階会議室

7月

1

9月

2

3

気づき、発見したことを

**<わたしたち>の  
ことばにする**

地域資源（※）マップづくり

### 第3回 予告

# 「こまつ地域資源マップをつくり可視化しよう」

## 目標

まちの資源と「未来型図書館」をつなげて、  
まちでどんなことができるようにしたいかマップとしてかたちにする

- 開催日：9月19日（月・祝）13:30～16:00
- 会場：小松市役所7階会議室

※地域資源：小松市に存在する「ヒト」・「コト」・「モノ」・「場所」